

## オンラインギャラリーサービス『SHOT JAPAN GALLERY』 写真をアート作品に。フォトフレーム加工の販売機能をリリース。

株式会社SHOT JAPAN(所在地:東京都渋谷区 代表取締役:島原 創)は、オンラインギャラリーサービス『SHOT JAPAN GALLERY』の追加機能として、アクリルやアルミなどの特殊なフォトフレーム加工の販売機能「SHOTスペシャルパッケージ」をリリースしました。

これまでの、プリント販売、ダウンロード販売に加えて、写真の額装加工を販売ラインナップに追加できるようになります。加工パターンは、ブックマット、ウッドパネル、フォトアクリル、アルミ複合版の4種類。

「SHOTスペシャルパッケージ」の商品は、商品注文後にオンデマンドで提携プロラボにて制作、発送を行いますので、フォトグラファーは在庫を抱える必要がありません。今回の販売パターン拡張により、アート作品のコレクションやギフト需要のニーズに対応をしていきます。

<http://www.shot-japan.co.jp/>



## &lt; SHOT スペシャルパッケージ ラインナップ &gt;

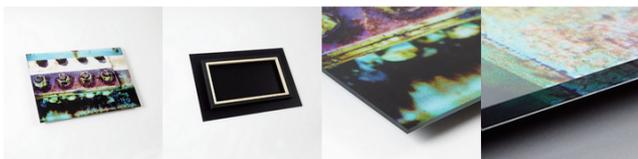
**ブックマット**

紙：2.0+2.0mm 厚

ブックマット加工とは、無酸性のブックマットに写真をコーナーポケット（三角コーナー）で固定し、額装展示する加工方法です。写真にとって一番伝統的な展示加工と言えるでしょう。バライタプリントの額装展示における最もスタンダードな加工です。基本的にプリントを直接加工せずマウンティングできるので、プリントに手を加えたくない場合は、こちらをおすすめします。また素材構成を変えることにより、長期保存にも対応できます。保存と展示の両方の面から考えられた展示方式です。

**ウッドパネル**

ウッドパネル加工とは、木のパネルに写真を貼込む展示加工です。長年親しまれてきた加工方法で、取り扱いや展示が容易な点で根強い人気があります。木製パネル加工は丈夫なので、巡回展などにおすすめです。

**フォトアクリル**

厚さ：5mm

フォトアクリル加工とは、写真をアクリル板の裏側に貼り込み、裏に木製の吊り枠を付けて飾る展示加工です。アクリルにより、写真の印象がクリアになり、奥行き感も強調され、浮かび上がる様なイメージになります。比較的明るい写真に向いているかもしれません。

**アルミ複合版**

アルミ複合板裏打ち加工とは、アルミ複合板（プラスチック心材をアルミニウムでサンドした合板）に写真を貼込む加工です。通常、ゲタとして木枠を付け、壁から浮かせて展示します。大きな写真を額装する際にも使用されます。

**【株式会社SHOT JAPAN 会社概要】**

本社所在地：〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 19-5 山手マンション703

設立年月日：2013年11月

資本金：42,000.000円(2014年7月現在)

代表：代表取締役社長 島原 創

事業内容：WEBサービスの企画、開発、運用・デジタル映像機器レンタル、販売・フォトグラファー等、映像クリエイターのマネージメント、プロモート・デジタルコンテンツ、各種出版物の企画・制作、上記に付帯、関連する一切の業務

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社SHOT JAPAN 担当：大津 電話：03-6416-4817 メールアドレス：otsu@shot-japan.co.jp